

2019年度第1回札幌競馬特別レース名解説

<第1日>

○ 羊ヶ丘特別

羊ヶ丘（ひつじがおか）は、札幌市豊平区にある地名。戦前、付近に種羊場が開設されたことから羊ヶ丘と呼ばれるようになった。石狩平野を見渡すことのできる展望台には、「Boys Be Ambitious（少年よ大志を抱け）」の言葉を残したウィリアム・スミス・クラーク博士の全身像が置かれている。

○ TVh賞

TVhは、札幌市に本社を置くテレビ北海道の略称。平成元年開局で、TXN（テレビ東京）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 阿寒湖特別

阿寒湖（あかんこ）は、北海道東部、阿寒カルデラ内にある湖。雄阿寒岳、雌阿寒岳の山麓に広がり、周囲約30kmで美しい菱形をなす。全域が阿寒国立公園に囲まれ、平成17年にラムサール条約登録湿地となった。また、同湖に生育するマリモは、昭和27年に国の特別天然記念物に指定された。

<第2日>

○ 北辰特別

北辰（ほくしん）は、北極星の異称。北辰旗と呼ばれた北海道開拓使の旗には、北極星をイメージした赤い星が描かれている。建物を建てる際にも同様の星が使われており、札幌市時計台や北海道庁旧本庁舎に見ることができる。

○ 道新スポーツ賞

道新スポーツは、北海道新聞HotMediaが発行しているスポーツ紙。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 北海道新聞杯クイーンステークス (GⅢ)

本競走は、昭和 28 年に創設された重賞競走。当初は東京競馬場の芝 2000m で 3 歳牝馬限定戦として実施されていたが、平成 12 年より開催場が札幌競馬場に移され、出走資格も 3 歳以上牝馬限定戦に改められた。

クイーン (Queen) は、「女王」「王妃」を意味する英語。

北海道新聞社は、札幌市に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 大倉山特別

大倉山 (おおくらやま) は、札幌市北西部の山。キーのジャンプ台「大倉山シャンツエ」は、昭和 47 年に開催された冬季オリンピック札幌大会でジャンプ競技の舞台となり、現在も国際大会が数多く開催されている。

<第 3 日>

○ 桑園特別

桑園 (そうえん) は、札幌市のほぼ中心部に位置する地区。北部には札幌競馬場、南部には知事公館や道立近代美術館などがある。

○ ディープインパクト追悼競走 札幌日経オープン (L)

本競走は、去る 7 月 30 日 (火) に死亡したディープインパクト号の生前の功績を称えて追悼競走として実施される。

日経は、東京と大阪に本社を置く日本経済新聞社が発行する日本経済新聞の略称。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ HBC賞

HBC は、札幌市に本社を置く北海道放送の略称。ラジオは昭和 27 年、テレビは 32 年開局で TBS 系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

<第 4 日>

○ 藻岩山特別

藻岩山 (もいわやま) は、札幌市南区の山。標高 531m。北海道自然百選に選ばれている。山頂展望台からは、平成 27 年に日本新三大夜景に認定された札幌市を一望でき、360 度の大パノラマが広がっている。また、札幌競馬場の屋上テラス席「もいわテラス」から望むことができる。

○ ディープインパクト追悼競走 UHB賞

本競走は、去る7月30日（火）に死亡したディープインパクト号の生前の功績を称えて追悼競走として実施される。

UHBは、札幌市に本社を置く北海道文化放送の略称。昭和47年開局で、FNS（フジテレビ）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ ウインズ札幌開設40周年記念 ポプラ特別

本競走は、ウインズ札幌開設40周年を記念して実施される。

ポプラ（poplar）は、ヤナギ科の落葉高木。幹は直立し、成木の高さは約20mに達する。日本では主に街路樹や庭園樹に用いられている。花言葉は「敏感」「勇気」。

<第5日>

○ コスモス賞

コスモス（Cosmos）は、キク科の春蒔き一年草。メキシコを主とした熱帯アメリカ原産で、日本には明治時代に伝わったとされる。和名は秋桜（アキザクラ）。花色は白・桃・紅色などで、夏前に咲く早咲き種などの園芸品種もある。花言葉は「乙女の真心」「美麗」。

○ STV賞

STVは、札幌市に本社を置く札幌テレビ放送の略称。テレビは昭和34年開局で、NNN（日本テレビ）系列。ラジオは37年開局で、NRN（文化放送・ニッポン放送）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ 知床特別

知床（しれとこ）は、北海道北東部、オホーツク海に突出する半島およびその一帯。名は、アイヌ語の「シリエトク（地の果て）」に由来する。平成17年に、半島とその沿岸海域がユネスコの世界自然遺産に登録されている。

<第6日>

○ HTB賞

HTBは、札幌市に本社を置く北海道テレビ放送の略称。昭和43年開局で、ANN（テレビ朝日）系列。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。

○ エルムステークス（GⅢ）

本競走は、平成8年に『シーサイドステークス』の名称で創設された重賞競走。第1回は函館競馬場で実施されたが、9年に札幌と函館の開催日割が入れ替わったことに伴い、札幌競馬場での開催となり、『エルムステークス』に改称された。

エルム（Elm）は、ニレ科ニレ属の植物の総称。日本ではその中でも特にハルニレを英名（Japanese Elm）からエルムと呼ぶ。ハルニレは沖縄を除く日本全土に分布するが、特に北日本に多く、街路樹や公園樹に用いられている。花言葉は「信頼」「高貴」。

○ 報知杯大雪ハンデキャップ

大雪山（だいせつざん）は、北海道中央部の火山群。御鉢平（おはちだいら）カルデラを囲み、最高峰の旭岳、北鎮岳、白雲岳などから成る。日本一早い紅葉の名所として知られ、9月から見頃を迎える。

報知新聞社は、東京と大阪に本社を置く新聞社。本競走は、同社より寄贈賞を受けて実施されている。